
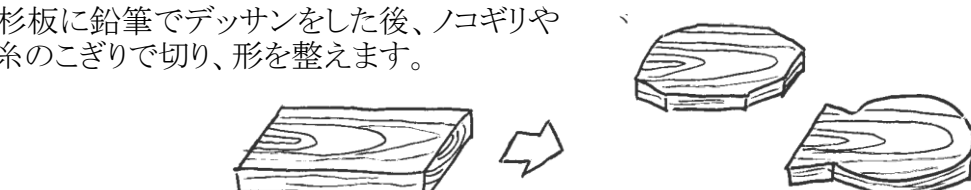
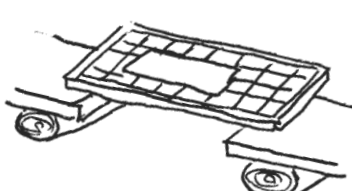
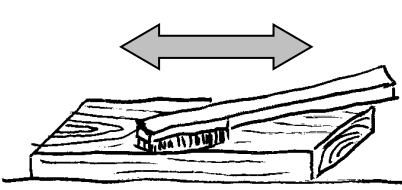



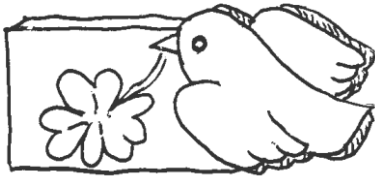

活動名	焼き杉壁掛け		
概要	杉の木の板を焼き、浮き出たきれいな木目を生かしながら、絵や文字を描いて作品を作ります。鍋敷き、コースター、表札など、自由な発想で作しましょう。		
所要時間	2 ～ 2.5時間	実施可能人数	約200人 創作棟 80程度 炊飯場 200程度
実施場所	<input checked="" type="checkbox"/> 創作棟 <input type="checkbox"/> 体育館 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 研修室 <input checked="" type="checkbox"/> 炊飯場 ()		
準備物	自然の家の貸出物品		個人・団体の準備物
	<input type="checkbox"/> クラフトやすり <input type="checkbox"/> ドレッサー(やすり) <input type="checkbox"/> バーナー <input type="checkbox"/> ワイヤブラシ <input type="checkbox"/> 四つ目きり <input type="checkbox"/> ノコギリ(弓ノコ)		<input type="checkbox"/> 軍手 <input type="checkbox"/> 古新聞 <input type="checkbox"/> 古布 <input type="checkbox"/> マジック (顔料系がよい)
あると便利なもの	<input type="checkbox"/> 糸ノコ盤(8台) <input type="checkbox"/> 木工ボンド		<input type="checkbox"/> ヒートン <input type="checkbox"/> ひも <input type="checkbox"/> スプレーニス(水性ニス、ハケ)
手順	①活動開始30分前までに、自然の家事務室にて鍵などを受け取り、材料を確認してください。 ②クラフトの説明・指導は、原則として団体の担当者・先生方で行ってください。 ③活動場所の片付け・清掃を必ず行ってください。		
留意点	①刃物を扱うときは「使い方の指導」をし、ケガがないように注意させてください。 ②電動工具を使うときは、できるだけ指導者(大人)の方が扱うようにしてください。 ③バーナーの扱いに注意しましょう。正しく指導し、子どもたちに体験させましょう。 ④貸出物品はていねいに扱い、必ず元の場所に返却してください。		
方法	①杉板に鉛筆でデッサンをした後、ノコギリや糸のこぎりで切り、形を整えます。  ②ベランダのグレーチング(網)の上に杉材料を置き、バーナーで表と側面を焼きます。 ※裏面は焼きません。 ※バーナーを初めて点火した時は、10秒ほど待ちましょう。炎が安定します。  ③ベランダで、ワイヤブラシを使って「すす」をこすり落とします。 木目に沿って、ブラシを動かしてください。 		

方法

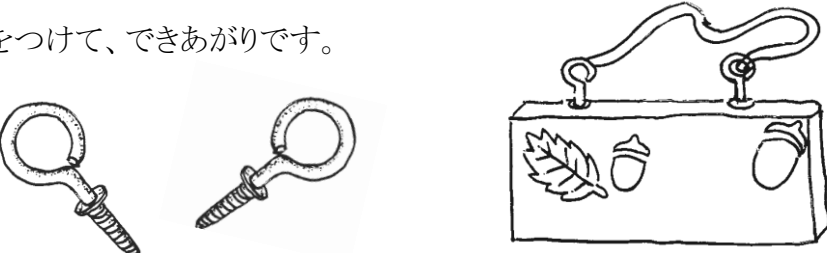
④室内に戻って、古新聞(古布)を使ってしっかりと杉板を磨きます。光沢が出てくるまでしっかりこすりましょう。



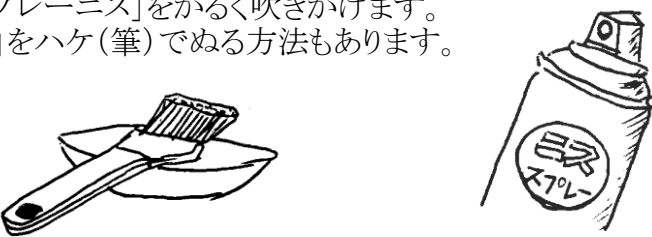
⑤自分だけのアイデアを生かして、絵や文字を描きます。

⑥ヒートン・ひもをつけて、できあがりです。



団体で用意をした「スプレーニス」をかるく吹きかけます。
※ニスは「水性ニス」をハケ(筆)でぬる方法もあります。



【作品例】



【ひと工夫】

木の枝やロープを貼り付け、立体的にしてみよう

小枝を利用した表札

